

ガス給湯暖房機

<ふろ機能付>



商品コード

44-490-491-492-493-494-
495-496-497-498-499型
44-990-991-992-993-994-
995-996-997-998-999型

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房機エックスジェット・オートをお買い上げいただきましてありがとうございます。

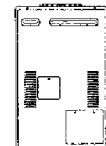
安全をご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

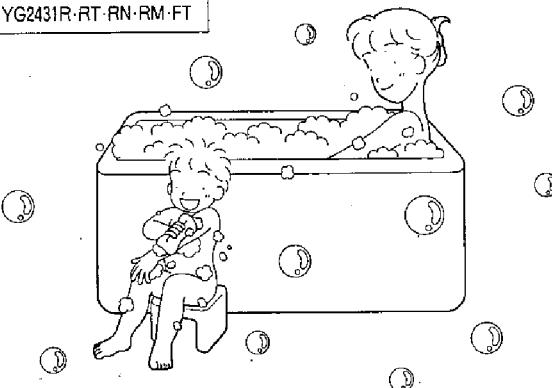
○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにお問い合わせください。



図は44-490型です。

(BL認定品)

型 式 名	YG1632R-RT-RN-RM-FT
	YG1631R-RT-RN-RM-FT
	YG2432R-RT-RN-RM-FT
	YG2431R-RT-RN-RM-FT



大阪ガス株式会社

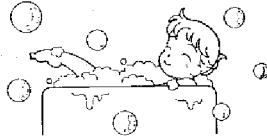
おねがい ガスくださいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して) 大阪ガス
またはサービスショップに連絡してください。

99大阪ガス

も

<

じ



使いかた

お湯の出しかた

15
ページ

湯はり予約のしかた

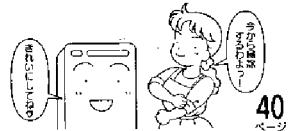
27
ページ

点検・お手入れ・故障かな?と思ったら

点検のしかた

39
ページ

お手入れのしかた

40
ページ

アフターサービス・その他

- ふろアダプターの仕様は、スタンダードタイプとデラックスタイプがあり、ふろアダプターの仕様により、使いかたが異なりますので、11ページを参考にして確認していただき、ふろアダプターの仕様に合った使いかたを行ってください。

使用前に

特に注意していただきたいこと

1
ページ

各部のなまえとはたらき

8
ページ

もくじ

ページ

特に注意していただきたいこと 1~7

1. 使用前に

- 各部のなまえとはたらき 8~11
 - 機器本体 8
 - 台所リモコン 9
 - 浴室リモコン 10
 - ふろアダプター 11
 - 安全装置について 12

2. 使いかた

- はじめてお使いになるときは 13~14
 - 運転前の準備と確認 13~14
 - 現在時刻の合わせかた 13~14
- お湯の出しかた 15~18
 - お湯の出しかた 15~16
 - 優先表示について 17
 - 給湯設定温度の記憶について 18
- 湯はりのしかた 19~24
 - 運転前の準備 19~20
 - デラックスタイプの ふろアダプター使用時 21~22
 - スタンダードタイプの ふろアダプター使用時 23~24
- おふろの温度調節 25~26
 - 湯はりの温度調節 25~26
- 残り湯の沸かしかた 27~28
 - 残り湯の沸かしかた 29~31
- 暖房のしかた 29~30
 - 暖房のしかた 29~30
- 点検のしかた 31~32
 - 点検のしかた 31~32
- 故障かな?と思ったら 33~34
 - 故障かな?と思ったら 33~34
- 呼び出し音を鳴らしたいとき 35~36
 - 呼び出し音を鳴らしたいとき 35~36
- 凍結予防のしかた 36~38
 - 凍結予防のしかた 36~38

3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ 39~40
 - 点検 39
 - お手入れ 40
- 故障かな?と思ったら 41~43
 - 故障かな?と思ったら 41~43
- アフターサービス 44~45
 - アフターサービス 44
- 仕様 45~46
 - 仕様 45~46

特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの三つに区分しています。

△危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願ひ	危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

※ここで「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。

■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

絵表示	意味	絵表示	意味
	特定しない一般的な危険・警告・注意		特定しない一般的な禁止
	感電注意		火気禁止
	高温注意		接触禁止
	発火注意		ぬれ手禁止
	必ず行う		分解禁止
	アース必要		電源プラグを抜く

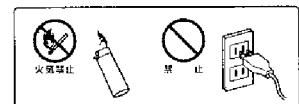
△危険

ガス漏れ時の処置

- ①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
 - ②窓や戸を開け、ガスを外に出す。(屋内設置形の場合)
 - ③販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。
- (窓内設置形の場合は、周辺の電話を使用しない。)

- 上記①～③の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。

※火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

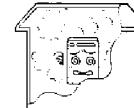


△危険

屋内設置の禁止(屋外設置形のみ)

- この機器は屋外設置形のため、屋内(浴室室内含む)には絶対に設置しない。

※不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



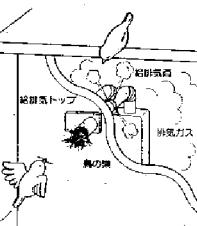
給排気トップ・給排気筒の点検について(屋内設置形のみ)

- 給排気トップ・給排気筒は定期点検をする。

- ①給排気筒がはずれていないか。
②給排気トップが結まっているか。
(鳥の巣・すなど)
③給排気筒がふさがれていないか。

- 上記①～③の状態での使用禁止

※室内に排気が漏れて一酸化炭素中毒のおそれがあります。



わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。

△警告

使用ガス・電源について

- 必ず銘板(機器前面に貼付)に表示しているガスの種類(ガスグループ)を使用する。

※表示以外のガスで使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。

- 電源は、AC100V 60Hzを使用する。

※他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。

- 新居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。

銘板
(例)
都市ガス用
13Aの場合は



部分を確認
してください。

わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。

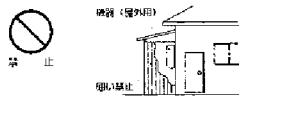
製造年月
製造年月



⚠ 警告

囲いなどの禁止（屋外設置形のみ）

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。
また、波板などによって囲いをしない。
- ※火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。



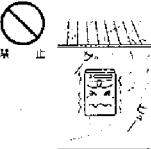
やけどに注意

- シャワーなどお湯を使用する場合は、まっすぐのひだでお湯の温度を確かめてから使用する。
- 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。
- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- ふろを沸かすとき
(①スイッチを押すときは...)
ふろアダプターより高温水が出来るため、入浴中はふろアダプター付近に身体近づけない。特に老人や小さなお子さまがいる家庭では注意する。
※やけどのおそれがあります。



屋外設置の禁止（屋内設置形のみ）

- この機器は屋内設置形のため、屋外には絶対に設置しない。
- ※炎が風にあおられたり、雨水が機器に侵入したりすることにより火災や故障の原因になります。



異常時・緊急時の処置

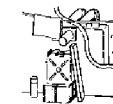
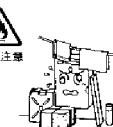
- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①～③の手順に従ってあわてずみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する。
①給湯栓を閉じる。
②リモコンの運転スイッチを「切」にする。
③ガス栓、給水栓を閉じる。
※火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

機器の設置・移動工事について

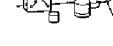
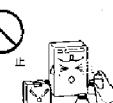
- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
※火災や思わぬ事故の原因になります。

火災の予防

- 機器の周辺や給排気トップ周辺に燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など）を置かない。



- 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。
- ※火災・爆発のおそれがあります。



⚠ 警告

分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。
- ※異常作動し、けがや悲わぬ事故の原因になります。



子供に注意

- 亂うのふろアダプター付近くに潜ったりしない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。
- ※思わぬ事故の原因になります。

⚠ 注意

アースの確認

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。
※機器が故障した場合、感電のおそれがあります。



電源コード・プラグについて

- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。

※感電やショート発火による火災のおそれがあります。

- 電源プラグの差し込みは確実に行う。

※差し込みがゆるいと感電や火災のおそれがあります。

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。

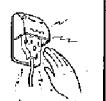
※感電のおそれがありぬれ手禁止します。

- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない。

※電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。

- 電源プラグはほごりをふき取る。

※発火の原因になります。



用途について

- 給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房以外の用途には使用しない。
- ※思わぬ事故の原因になります。
- 機器をソーラーシステムに接続しない。
- ※お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出てやけどのおそれがあります。

(床暖房が設置されている場合)

- 床暖房の上に電気カーペットを敷かない。
- ※床材の割れ、そり、すき間の原因になります。
- カーペット式床暖房に锐利なものを刺したり、落としたり、釘打ちなどしない。
- ※温水パイプが破損する原因になります。

やけどに注意

- 使用中、使用直後は排気筒や給排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。
- ※やけどのおそれがあります。

(床暖房が設置されている場合)

- 床暖房のうで長時間座ったり、寝そべったりしない。
- ※低温やけどのおそれがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。
- ※やけどのおそれがあります。

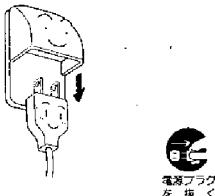
お願い

雷時の処置について

- 近くで雷の音が聞こえてきたときは、すぐに使用をやめ、電源プラグを抜いてください。(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを切ってください)

※電子部品が故障する原因になります。

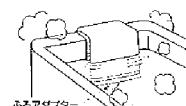
- 再使用する場合は、雷が遠ざかったことを確認してから電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んで使用してください。(または、機器用屋内ブレーカーを入れてください。)



おふろ沸かし時の注意

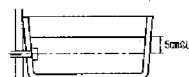
- 治そうのふろアダプターをタオルなどでふさがないでください。

※機器の故障や思わぬ事故の原因になります。



- 追いだきをするときは、治そうの水位がふろアダプターより上にあることを確認してください。

※やけどのおそれがあります。



リモコンについて

- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。

※急速な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。

- リモコンには水をかけないでください。

※浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。

市販の補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。

※思わぬ事故の原因になります。

- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。



凍結に注意

- 冬季は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(36~38ページ参照)

※凍結すると水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。(38ページ参照)



お願ひ

特監法対象機器です。(室内設置形のみ)

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象機器です。

法定の表示ラベルが所定の位置に貼り付けてあることを確認してください。

(貼付位置は「工事説明書」に記載しています。)

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律	
機器名	機器の名称
機器の種類	機器の種類
機器の仕様	機器の仕様
機器の年式	機器の年式



停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。

- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。13ページからの「使いかた」に従って操作してください。

- 湯はり、追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぽなしになりますので、給水元栓を開じてください。

- 時刻・予約時刻ともリセットされますので、過後13~14、27~28ページに従って再度、時刻・予約時刻を設定してください。

機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。

※ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。

飲用に使用するときは

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかつた後の配管中のお湯(洗面器一杯程度)は怠のため雑用水として使用してください。その後、飲用や調理用に使用してください。

日常の点検・お手入れについて

- 点検・お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。(39~40ページ参照)

- 治そう、洗面台はこまめに掃除してください。

- 湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな鈉イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸などが反応して青く変色することがあります。

- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。

※リモコンが変形する場合があります。

積雪における注意

- 積雪時には給排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。

※排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。

- 積雪や屋根からの落雪により給排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪对策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓(縁切り、窓板ガラス)、アルミサッシなどに当たらないようにしてください。

※ガラスが割れたり、変色する原因になります。

お願い

運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

断水時の処置

- 断水時は給湯栓を開じ、リモコンの通報スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、13ページからの「使いた」に従って操作してください。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)

お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに相談してください。

各部のなまえとはたらき

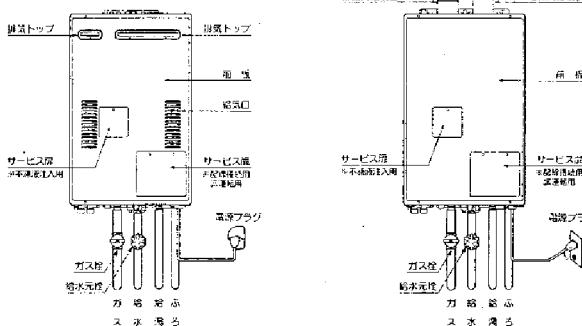
機器本体

屋外壁掛、据置設置形・PS標準設置形

44-490-495型
44-990-995型

屋内壁掛、据置設置形

44-494-499型
44-994-999型



バリエーション

PS扉内設置形

44-491-496-991-996型

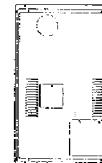
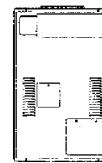
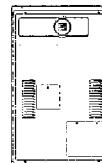
アルコープ設置形

44-492-497-992-997型

PS扉内設置

後方排気延長形

44-493-498-993-998型



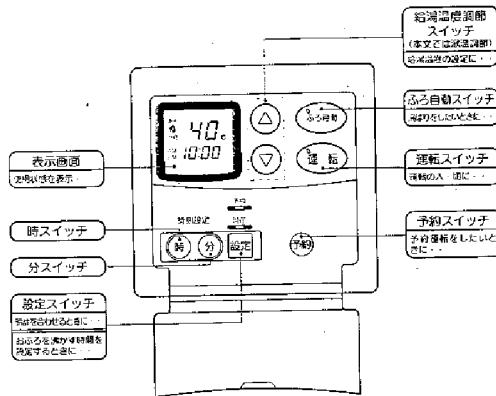
PSとは、パイプシャフトの略です。

特長

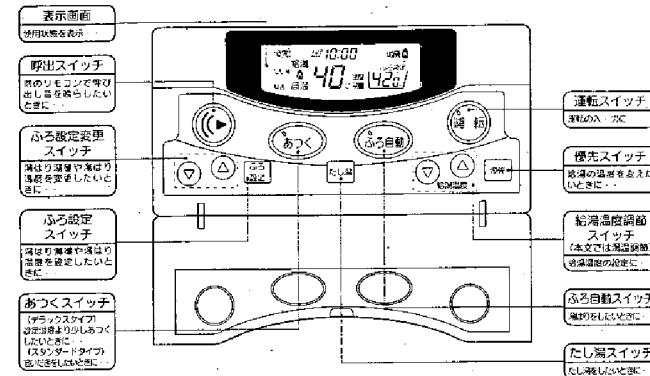
- 浴湯・ふろの設定温度が一目でわかるデジタル表示。
- 空だき、湯アカの心配がないニュージェットフロー。
- 浴そう内の温度差がほとんどなく沸きあがる。
- 万一の異常をお知らせする故障表示付。

各部のなまえとはたらき

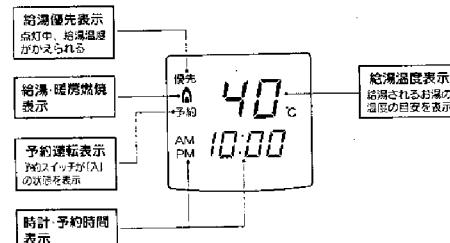
台所リモコン [別売部品]



浴室リモコン [別売部品]



表示画面

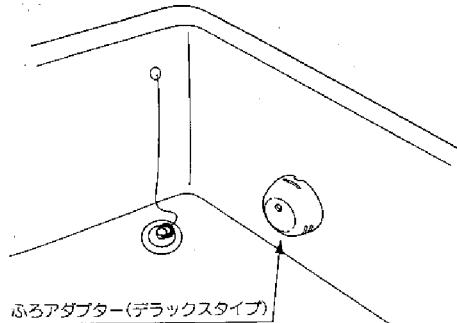


表示は使用状態により異なります。

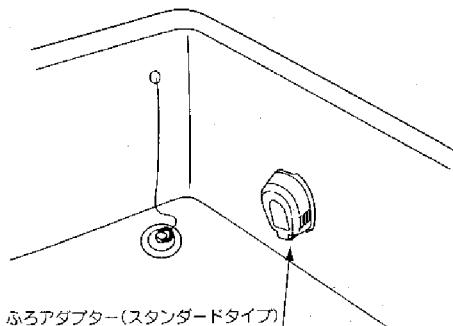
各部のなまえとはたらき

ふろアダプター

デラックスタイプ（サーミスタ式温度検出機能安全装置付）



スタンダードタイプ（形状記憶合金式安全装置付）



安全装置について

安全装置の種類とはたらき

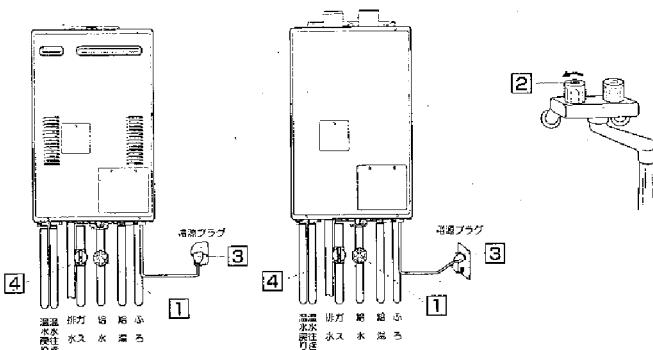
安全装置	作動理由	はたらき(現象)	処置方法
立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。
過昇温安全装置	湯温が95°C以上になったとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一度閉じて機器の給水栓が全開であることを確認し、使用してください。
過熱防止装置	機器内の温度が異常に高くなつたとき	自動的にガスを止めます。 (機器が使用できなくなります。)	すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求め販売店または、よりの大坂ガスに連絡してください。
残火安全装置	機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき	自動的にガスを止めます。	電源プラグを一度抜き差ししてから使用してください。
漏電安全装置	漏電したとき	機器が使用できなくなります。	
凍結予防装置	気温が下がってきたとき	機器内に組込まれたヒーターが作動します。 暖房剤は自動的にポンプを回して循環し、凍結を予防します。	凍結予防のしかたもご賜ください。
過圧防止安全装置	機器内の水圧が異常に高くなったとき	機器の逆弁より圧力を逃すためお湯が出ます。 給湯栓を閉じたあともお湯がでることがあります。	床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。 お買い求めの販売店または、よりの大坂ガスに相談してください。

処置方法の手順後に尚ほ同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、よりの大坂ガスに連絡してください。

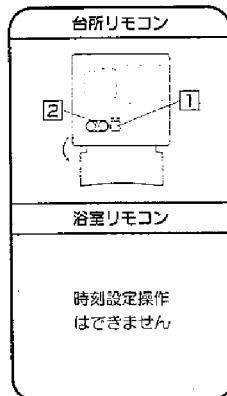
はじめてお使いになるときは

運転前の準備と確認

①～④の手順で行ってください。



現在時刻の合わせかた【台所リモコンで時刻設定操作をします。】



① 設定スイッチを押す



設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。



初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

① 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

③ 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
機器周囲に電源プラグがない場合は、
機器用屋内ブレーカーのスイッチを
「入」にする。

△警告

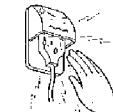
ぬれた手で電源プラグをさわらない。
感電のおそれがあります。

② 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を開け、水が出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

④ ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。



② 時・分スイッチを押す



約10秒後ランプが消えて
時刻を刻み始めます。



現在 時刻に



：が点滅し、時刻を
刻み始めます。

午前(AM)と午後(PM)
を間違えないように

お湯の出しかた

△警告

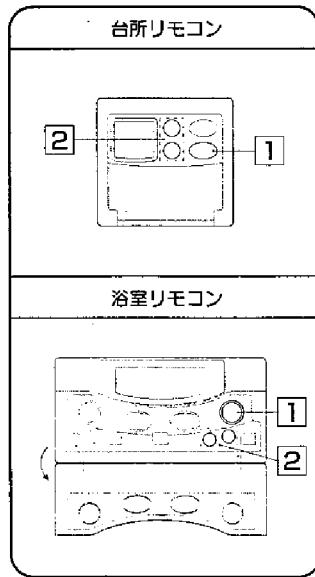
- ・給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。やけどのおそれがあります。



- ・シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- ・お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。
やけどのおそれがあります。



1 ~ 4 の手順で行ってください。



1 運転スイッチを押す



表示は浴室リモコンの例です。
表示は、「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。



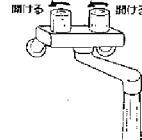
ふろ設定を行う前は、ふろ設定が点滅しています。
ふろ設定を行うと消灯します。
(19~20ページ参照)

給湯設定温度について

- はじめて使用するとき
給湯温度は40℃に設定されています。
 - 給湯温度のめやす
……この範囲は1℃単位で調節できます。……
- | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 60 |
| 給湯・シャワー | | | | | | | | | | | | | | 高温 |
| 貯湯洗いなど | | | | | | | | | | | | | | |

ワンポイントアドバイス

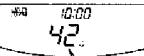
- お湯の量を絞りすぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混せて使用してください。



2 湯温調節スイッチを押す



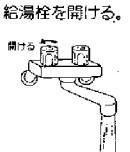
(ぬるくするとき) (あつくするとき)
(表示が点滅していることを確認してください。
点滅している場合は17ページの「表示表示の切り替え方法」
に従い、使用するリモコンを選んでください。)



お希望の
湯温に

一度設定すると記憶します。

3 お湯を出す



- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- ・△スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃にするときは、もう一度押ししてください。

使いかた

お湯の出しかた

△警告

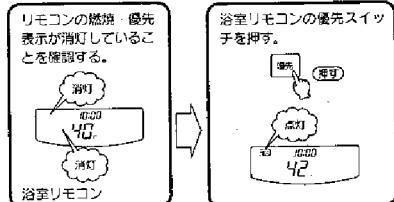
- 優先表示を切り替えるときは、必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
 - 燃焼表示が点灯している時の優先の切り替えはしない。
 - 使用する前に、リモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。
- やけどのおそれがあります。

優先表示について

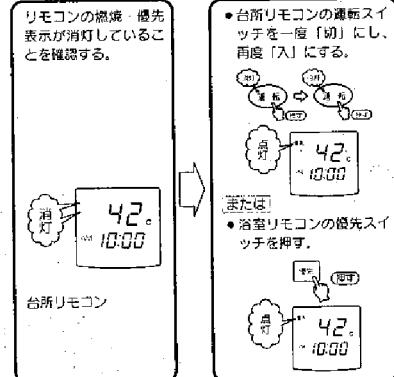
- 優先表示が点灯しているリモコンでお湯の温湿度調節ができます。

優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）を表しています。
- （浴室リモコンを優先にしたいとき）



（台所リモコンを優先にしたいとき）



ご使用の準備完了

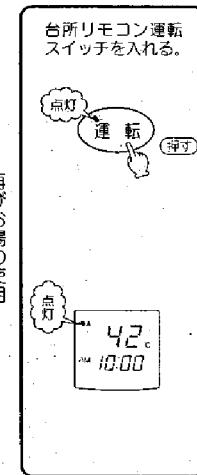
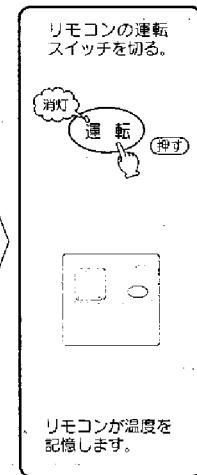
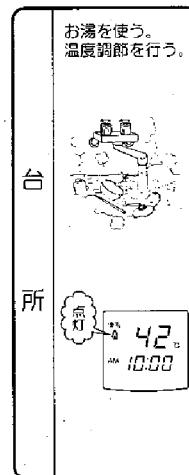
△警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60°C)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめてから使用する。
- やけどのおそれがあります。



給湯設定温度の記憶について（各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。）

- 台所リモコンで紹介をしますが、浴室リモコンでも同じ操作方法です。



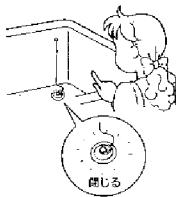
湯はりのしかた (運転前の準備)

運転前の準備

■湯はり温度、湯量は浴室リモコンで設定します。

浴そうの確認

- ・浴そうの排水栓を閉じる

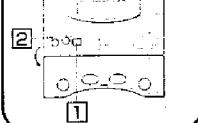


- ・浴そうのふたをする



湯はり温度の設定

浴室リモコン



① ふろ設定スイッチを押す
までは、「ふろ設定」表示が点滅しています。

※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

- ① ふろ設定スイッチを押す



10:00
点滅
温度を表示します

② ふろ設定スイッチを押し続けた後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。

- ② ふろ設定変更スイッチを押す



(ぬるくするとき) (あつくするとき)

10:00
点滅
ご希望の温度に

10:00

約10秒後時刻のみの表示となり
設定完了です。

湯はり温度について

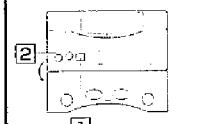
- はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ	ふつう				あつめ						

- 表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでめやすとしてください。
- 一度、湯はり温度を設定すると記憶します。

湯はり湯量の設定

浴室リモコン



※運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。

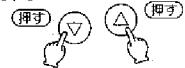
- ① ふろ設定スイッチを2回押す



10:00
点滅
湯量を表示します

② ふろ設定スイッチを押し続けた後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯量に設定されます。

- ② ふろ設定変更スイッチを押す



(少なくするとき) (多くするとき)

10:00
点滅
ご希望の湯量に

10:00

約10秒後時刻のみの表示となり
設定完了です。

湯はり湯量について

- はじめて使用されるとき
湯はり湯量は150ℓに設定されています。
※試運転などで湯量が150ℓ以外になっている場合があります。

浴そう めやす	1人用	1.5人用	2人用
約160ℓ	約190ℓ	約240ℓ	

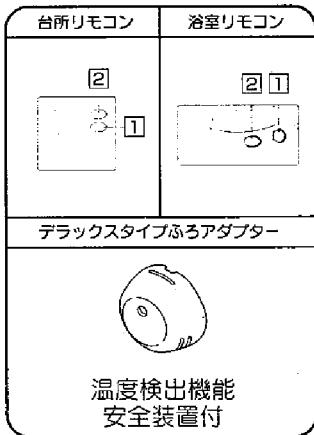
- 湯はり湯量は10ℓ～640ℓまでの設定ができます。
- ふろ設定変更スイッチを1回押すごとに10ℓづつ変わります。
- 表示されている湯量はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり湯量を設定すると記憶します。

湯はりのしかた

(デラックスタイプの
ふろアダプター使用時)

①～②の手順で行ってください。

① 運転スイッチを押す



表示は浴室リモコンの例です。

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

■湯はり運動中に給湯・シャワーを使用すると、湯はり運動は一時停止（給湯割込表示が点灯）し、給湯設定温度のお湯ができます。給湯・シャワーを使用した後、湯はり運動を再開します。

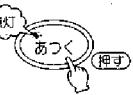
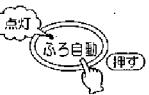
ワンポイントアドバイス

■ちょっとあつめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

① 運転スイッチ
を押す

② ふろ自動スイッチ
を押す

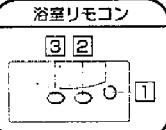
③ あつくスイッチを
押す



あつく湯はり完了！

湯はりが完了すると
電子音でお知らせし
ます。

※すでに運転スイッ
チを押している場
合は、この操作は
必要ありません。



② ふろ自動スイッチを押す



表示は浴室リモコンの例です。

湯はり完了！
約4時間後



- 設定された湯温、湯量になると自動的に停止します。
- 湯はりが完了すると電子音でお知らせします。
- 湯はりが完了後、約4時間の保温を行います。
(湯そうの湯温が下がると自動的に追いだきを行い、設定湯度で自動的に停止します。)

△警告

- 保温中は浴そうの排水栓を絶対に抜かない。
ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

保温中はときどき浴そうの湯量を確認してください。
浴そうから湯があふれることができます。
(高温水で沸かし上げますので、多少湯量が
増えられます。)

- 途中で湯はりを止めたいときは、ふろ自動スイッチを再度押してください。

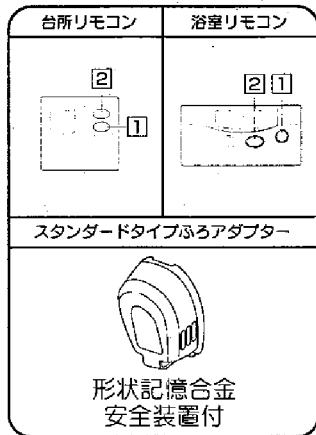


湯はりのしかた

(スタンダードタイプの
ふろアダプター使用時)

①～②の手順で行ってください。

① 運転スイッチを押す



表示は浴室リモコンの例です。

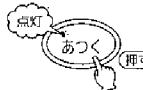
*すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

■湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると、湯はり運転は一時停止（給湯割込表示が点灯）し、給湯設定温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用した後、湯はり運転を再開します。

ワンポイントアドバイス

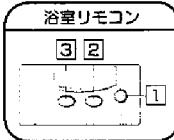
■ちょっとあつめの湯はりのしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

- ① 運転スイッチを押す
- ② ふろ自動スイッチを押す
- ③ あつくスイッチを押す



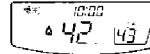
あつく湯はり完了！

*すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。



湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

② ふろ自動スイッチを押す



湯はり完了！



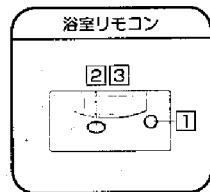
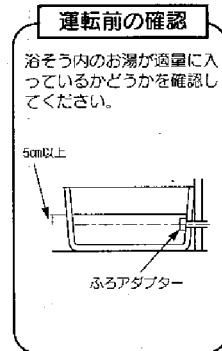
- 設定された温度（配管の放熱などにより設定温度より低い場合があります。）、湯漏になると自動的に停止します。
- 湯はりが完了すると電子音でお知らせします。
- スタンダードタイプふろアダプターを使用の場合は自動保温機能はありません。

- 途中で湯はりを止めたいときは、ふろ自動スイッチを再度押してください。



おふろの温度調節

おふろのお湯をあつくしたいとき（追いだき）



1 運転スイッチを押す



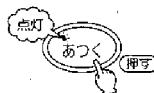
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

■追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止（給湯割込表示が点灯）し、給湯設定温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用した後、追いだき運転を再開します。

ワンポイントアドバイス

- 追いだきは高温水（約90°C）をふろアダプターから供給する方式で、多少浴そう内の湯温が高くなります。
- 浴そうの種類や湯温などにより、適温になるまでの水位の増え方が異なります。
- 浴そうのお湯が多いと、浴そうからお湯があふれることができます。

2 あつくスイッチを押す



1秒間以上押し続ける。



3 あつく運転の停止



デラックスタイプのふろアダプターを使用の場合

- 現在の浴そうの温度より約2°C温度が上昇し、自動的に停止します。（浴そうの温度が設定温度よりも約2°C以上低いときは、設定温度で自動停止します。）
- 途中で停止させたいときは再度あつくスイッチを押してください。

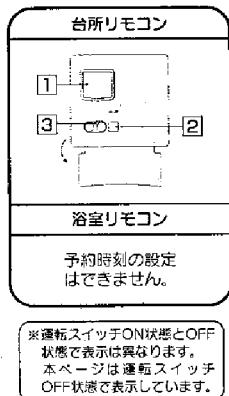
スタンダードタイプのふろアダプターを使用の場合

△注意

- 自動的に停止しません。湯温が適温になれば再度あつくスイッチを押してください。やけどのおそれがあります。

湯はり予約のしかた

湯はり予約時刻の設定



1 現在時刻の確認



時刻が合っていないときは、13~14ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。

2 設定スイッチを2回押す



初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

3 時・分スイッチを押す

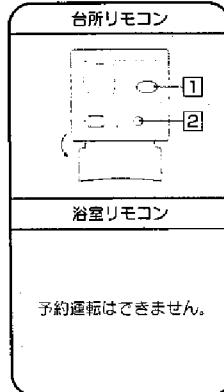


午前(AM)と午後(PM)を間違えないように

約10秒後ランプが消えて設定完了です。



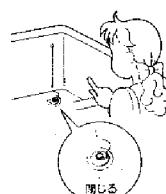
予約運転のしかた



運転前の確認

浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を開ける
- 浴そうのふたをする。



1 運転スイッチを押す



2 予約スイッチを押す



約10秒間予約時刻を表示します。



湯はり運転完了！

- 予約設定された時刻になれば湯はりが完了します。
- 電子音で湯はりの完了をお知らせします。
- ブラックスタイルのふろアダプター使用時は、湯はり運転完了後、約4時間の保温をします。(21ページからの湯はりのしかたを参照してください。)

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

- 予約、湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると湯はり運転は一時停止となります。
- 給湯・シャワーを使用後に運転を再開するため、湯はり完了時刻が少し遅れことがあります。

残り湯の沸かしかた (デラックスタイプのふろアダプター使用時)

運転前の準備

浴そう内の湯量の確認

浴そう内の湯量が適量かどうかを確かめてください。

湯量が少ないとき

- 32ページの「たし湯のしかた」を行い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

警告

- 浴そう内の湯量が少ない状態で残り湯を沸かさない。
熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

沸かし上げると湯量が増えますのでいつも入浴されている水位より、約10cmぐらい低めにしてください。
ただし、ふろアダプターからは5cm以上の水位としてください。

浴そうからお湯があふれことがあります。

残り湯の沸かしかた (デラックスタイプのふろアダプター使用時)

1 運転スイッチを押す

台所リモコン
沸かし上げ
運転はできません。

浴室リモコン
2

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

沸かし上げ温度の確認

1 運転スイッチを押す

台所リモコン
沸かし上げ温度の確認はできません。

浴室リモコン

2 沸かし上げ温度の確認

湯温 10.00
42

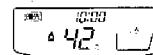
湯温 10.00
42
点灯

ふろ設定スイッチを押すと
約10秒間表示します。

2 あつくスイッチを押す



1秒間以上押し続ける。



沸かし上げ完了！

- 沸かし上げが完了すると自動的に停止します。

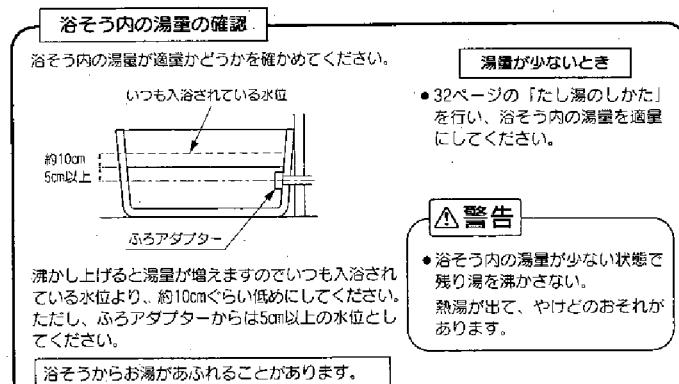
高温水 (約90°C) をふろアダプターから供給する方式で、多少浴そう内の湯量が増えます。

途中で停止させたいときは、あつくスイッチを再度押してください。

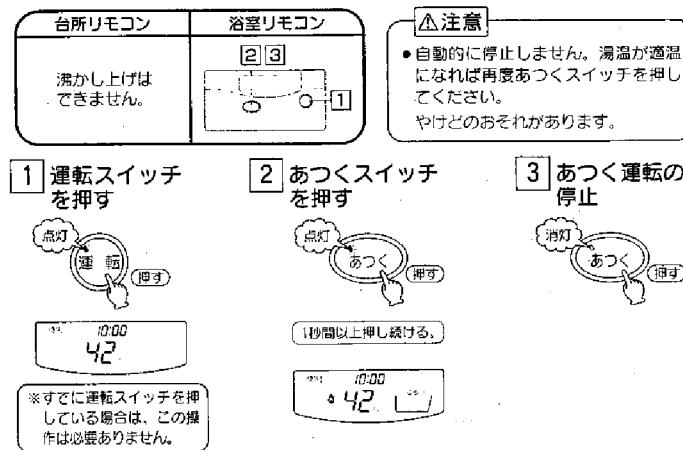


残り湯の沸かしかた (スタンダードタイプのふろアダプター使用時)

運転前の準備

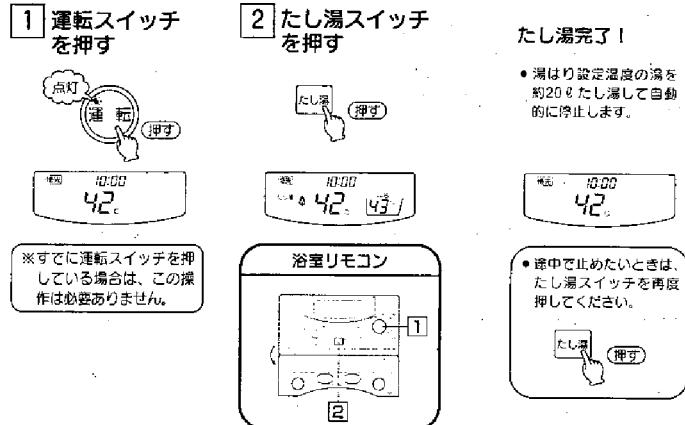


残り湯の沸かしかた (スタンダードタイプのふろアダプター使用時)

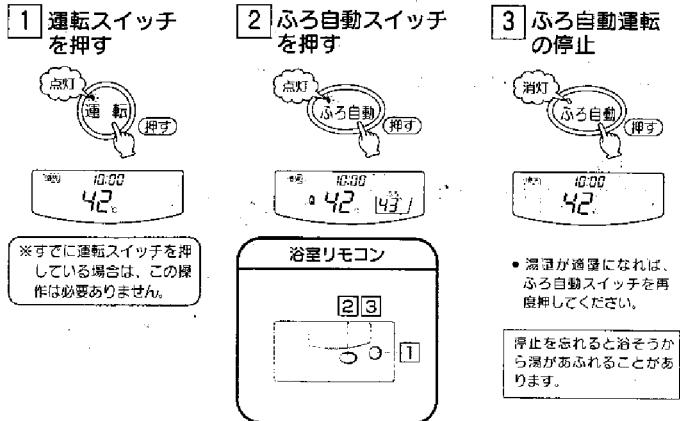


たし湯のしかた

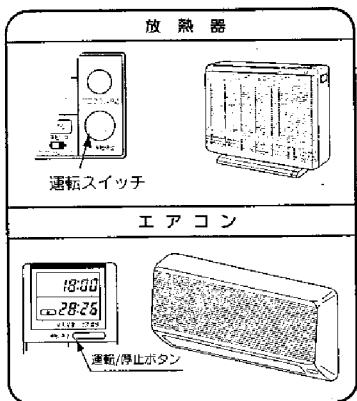
たし湯スイッチを使う場合 (浴室リモコンで操作してください。)



ふろ自動スイッチを使う場合 (浴室リモコンで操作してください。)



暖房のしかた



1 放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す



- 台所・浴室リモコンの、運転スイッチ ON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。(運転スイッチをON状態にする必要はありません。)
- 放熱器やエアコンにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従って操作してください。
- エアコンの場合、暖房のモードになっていることを確認してください。

※放熱器の運転スイッチに運動して暖房運転をしないシステムの場合は、暖房スイッチ付台所リモコンが必要です。(別売部品)

2 暖房運転の開始

暖房運転の燃焼中はリモコンの暖房燃焼表示が点灯します。

台所リモコン



浴室リモコン



3 暖房運転の停止

放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す。



台所リモコン



浴室リモコン



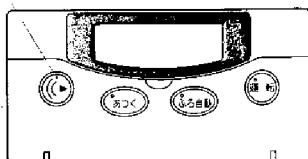
呼び出し音を鳴らしたいとき

人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。

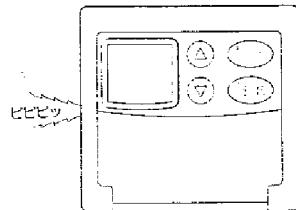
呼出スイッチを押す

浴室リモコン

呼出スイッチ



台所リモコン



- 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。
(押し続けているとその間鳴り続けます。)
- 浴室から呼び出し音を鳴らすことができます。

凍結予防のしかた

■冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

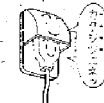
機器凍結予防による方法

給湯・ふろ側

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

① 浴そうのお湯を排水する。

② 電源プラグが差し込まれていることを確認する。(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーが「入」になっていることを確認する。)



リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■冷え込みが激しいときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。37~38ページの「通水による方法」または、「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

暖房側

気温が下がってくると自動的にポンプが回り燃焼を開始し、凍結を予防します。

① ガス栓が開いていることを確認する。

② 各部屋の操作つまみを「※」にする。
※放熱器（エアコンなど）は種類によって、凍結予防運転の方法が異なるため、放熱器の説明書をお読みください。

不凍液について

暖房側の凍結予防には不凍液を使用している場合もあります。不凍液は適正濃度を保つため1年に1度点検が必要です。
お求めの販売店、担当メンテ会社または、もよりの大坂ガスに連絡してください。

凍結予防のしかた

■冷え込みが激しいときは次のような措置を行ってください。

通水による方法(冷え込みが厳しいとき)

- この場合は機器本体だけではなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、暖房側はポンプ運転などにより凍結を予防しますので、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

①浴そうのお湯を排水する。



②リモコンの運転スイッチを切る。



- ④給湯栓より水を少量流す。
(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)



⑤約30分後に再度流量を確認する。

※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

△注意

- サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度に注意してください。
- やけどのおそれがあります。

もし凍結して水がでないとき

①リモコンの運転スイッチを切る。

凍結したまま使うと機器に異常が生じる場合があります。
凍結により、機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

②ガス栓を閉じる。

③給水栓を開じる。

④給湯栓を全開にする。

⑤少し気温が上がったら、ときどき給水栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

⑥水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。

- 外気温が低くなるおそれのあるときは、
- 浴そうのお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。

■機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用せず電源を「切」にするときも、必ず「水抜き」を行ってください。

※暖房側の「水抜き」は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（機器用屋内ブレーカーの専用スイッチを「切」にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無は前板右下に張ってあるラベルで分かります。



機器内の水を抜く方法(長期間使用しないとき 冷え込みが厳しいときなど)

給湯・ふろ側

①浴そうのお湯を排水する。

②電源プラグを抜く。
(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。)

※機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて困るような電気器具と共に保管されている場合は、特に注意してください。

③ガス栓を閉じる。

④給水栓を開じる。

⑤すべての給湯栓を全開にする。

⑥水抜き栓④⑤⑥を左に回して取り外す。

再び使用するまでそのままにしておく

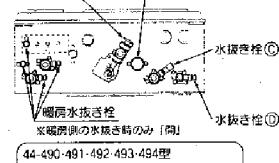
給水、給湯配管、給水栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

機器からの排水量は約850ccですので、適切な容器を準備してください。

△注意

- お湯の使用後は、機器内のお湯が高溫になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。
- やけどのおそれがあります。

●44-495-496-497-498-499型
44-995-996-997-998-999型の場合
水抜き栓④・水抜き栓⑥



44-490-491-492-493-494型
44-990-991-992-993-994型
には[簡]部がありません。

(機器底面)

暖房側の水抜き

- 暖房側の「水抜き」は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せずプラグを抜く（機器用屋内ブレーカーの専用スイッチを「切」にする）ときのみ行ってください。
- 不凍液注入の有無は前板右下に張ってあるラベルで分かります。

①ガス栓が開めてあることを確認してください。

②給水栓が開めてあることを確認してください。

（機器からの排水量は約1400ccですので、適切な容器を準備してください。）

③電源プラグを抜いてください。（機器用屋内ブレーカーの専用スイッチを「切」にしてください。）

④暖房水抜き栓を開けてください。

再度ご使用になると

- 1 水抜き栓④⑤⑥および（暖房回りの水抜きをされた場合は、暖房水抜き栓）をしっかりと取り付ける。
- 2 給水栓を開いて給湯栓より水が出ることを確認する。
- 3 必ずすべての給湯栓を閉じてから13ページからの「使いかた」に従って使用してください。

点検・お手入れ

点検

点検のしかた		処置
機器の周りや(給)排気トップ・(給)排気筒のそばに燃えやすいものを置いていませんか?	(給)排気トップ(燃えやすい物)	燃えやすいものを除いてください。
運転中に機器から異常音や不快な臭いなどはありませんか?		
機器の外観に異常はありませんか?	(給)排気トップおよび給気口にほこりや、変色したあとがあるませんか?	お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。
機器や配管から、ガスの臭いはありませんか?		
機器や配管から、水漏れはありませんか?		

定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも、安全により長く、使用していただくために2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。

詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに相談してください。
この場合は、有料となります。

お手入れ

- 給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き（機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にし）、機器が冷えてから行ってください。
- 機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

お手入れのしかた

機器本体・リモコン	<p>固くしぼった布で汚れをふきとってください。</p> <p>ベンジンやシンナーなどは使わないでください。</p> <p>機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。</p> <p>リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。</p> <p>リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。</p>	
水フィルター	<p>1 給水元栓を閉じる。</p> <p>2 水抜き栓②を左に回してはすす。</p> <p>3 水抜き栓②の水フィルターを水洗いして掃除する。</p> <p>* 44-495-496-497-498-499型 44-995-996-997-998-999型の場合は、 水抜き栓②</p> <p>44-490-491-492-493-494型 44-990-991-992-993-994型 には、水抜き栓②がありません。</p>	

故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
・リモコンの運転ランプが点灯しない。 (時計表示が消えている。)	・停電していませんか? ・漏電安全装置が作動していませんか?	6 12
・給湯栓を開いてもお湯にならない。(水のまま)	・停電していませんか? ・漏電安全装置が作動していませんか? ・ガス栓が全開になっていますか? ・給湯栓 給水元栓が全開になっていますか?	6 12 13 13
・給湯栓を開いても水がない。	・断水していませんか? ・凍結していませんか?	7 37
・高温のお湯がでない。	・湯温調節は適切でしょうか? ・ガス栓が全開になっていますか?	15 13
・低温のお湯がでない。	・湯温調節は適切ですか? ・機器の水フィルターがつまっていますか? ・給湯栓 給水元栓が全開になっていますか?	15 40 13
・湯はり・追いだきが止まらない。	・停電していませんか? ・漏電安全装置が作動していませんか?	6 12
・使用中、湯温が極端に変動する。	・ガス栓が全開になっていますか? ・給湯栓 給水元栓が全開になっていますか?	13 13
・おふろのお湯がぬるい。	・ふろ温度設定は適切ですか? ・ガス栓が全開になっていますか?	19 13
・おふろのお湯があつい。	・ふろ温度設定は適切ですか? ・給水元栓が全開になっていますか? ・機器の水フィルターがつまっていますか?	19 13 40
・暖房がきかない。	・ガス栓が全開になっていますか?	13

・以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。

不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

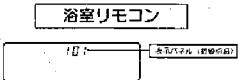
■次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	お答えします
・給湯栓を絞ったら水になる。	・給湯栓からのお湯が1分間に約2リットル以下になると消火します。
・給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	・機器から給湯栓までの距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
・お湯が白く濁っている。	・白い濁りは、水中に溶け込んできた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。
・低温のお湯がでない。	・夏場などの水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか水と混ぜて使用してください。
・運転を停止しても、しばらくの間、機器でファン音(ブーン)がする。	・再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間ファンがまわる音です。
・給湯設定温度が40℃にかわっている。	・停電が起きたときは、停電前の給湯設定温度にかかわらず40℃にかわります。再度設定しなおしてください。
・停電復帰後にお湯がでない。	・お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。 再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。
・湯はり・追いだき開始時に浴そうのふろアダプターから「ボコッ」という音がする。	・ふろ配管中にたまつた空気がふろアダプターよりしばらくの間出てくるためです。
・寒い日に排気トップから白い煙ができる。	・冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。
・湯はり・追いだきが断続的に運転する。	・給湯と同時使用すると湯はり・追いだきが待機中となるためです。
・冬期など寒いときに暖房のポンプが回り暖房燃焼する。	・凍結予防のため、ポンプが回り暖房燃焼をするためです。
・暖かい季節でも暖房のポンプが回る。	・ポンプの回着を防止するために、自動的にポンプを回しているためです。

故障かな?と思ったら

異常報知(OKモニター)をお調べください。

- 機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字が点滅します。



表示パネル	内音	処置方法
011	長時間燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。
101	給湯燃焼系の不具合	*
111	給湯バーナー不着火	
113	暖房バーナー不着火	
121	給湯バーナー失火	
123	暖房バーナー失火	
140	安全装置系の不具合	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。
151	ふろアダプターの障害	
161	給湯水没検出	
163	暖房回路の不具合(1)	*
173	暖房回路の不具合(2)	*
301	給湯リミックス系の接続ミス	
311	給湯リミックス系の不具合	
313	暖房往復温湯サービス系の不具合	
321	給水サーモスタット系の不具合	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。
331	ふろアダプターサーミックス系の不具合	
333	暖房往復温湯サービス系の不具合	
351	ミキシングサーミックス系の不具合	
433	水位センサー系の不具合	
510	ガス電磁弁系の不具合	
541	ふろ回路の不具合	
543	暖房回路の不具合(2)	*
611	給湯燃焼ファン系の不具合	
613	暖房燃焼ファン系の不具合	
700	電表系統の不具合(1)	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。
710	電表系統の不具合(2)	
711	給湯水弁回路不具合	
713	暖房比熱管回路不具合	
721	給湯フレーム回路の不具合	
723	暖房フレーム回路の不具合	
730	配管系統の不具合(3)	*
740	リモコンの不具合(1)	
750	リモコンの不具合(2)	
760	通信系統の不具合	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。
763	双方回路系の不具合	
801	給湯力不足糾正系の不具合	
803	暖房ガス節約装置系の不具合	
991	燃焼系の不具合	*

●処置後も異常報知をくり返すときや※印の場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 41~43ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合は、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。
なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

- 品名 ガス給湯機器 (エックス ジェット オート)
- 大阪ガス商品コード 例 (N) 44-490
(機器前面に貼付して)
(あります)
- 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- ご住所、お名前、電話番号、道順 (できるだけ詳しく)

転居される場合

ガスには都市ガス(数種類)およびLPGガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- この機器は13A専用ですので、他のガス種への調整・改造はできませんので、ご了承ください。

保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスに相談してください。

修理によって性能が維持できる場合は修理いたします。(有料)

補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後10年です。
その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので、ご了承ください。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

器種名		ガス給湯機種			
型式名	YG-100R-YG49R	YG-100RT-YG49RT	YG-100W-YG49W	YG-100RM-YG49RM	YG-100FT-YG49FT
商品コード	44-490-495型	44-491-495型	44-492-497型	44-493-499型	44-494-499型
構造方式	先止め式				
暖房方式	温水循環方式				
給排気方式	室外排気方式	室内式(各部扉開閉式)			
設置方式	屋外設置方式	屋内設置方式			
点火方式	点火スイッチによる連続放電点火式				
外形寸法	本体 高さ750mm×幅480mm×奥行200mm				
外 形寸法	台所リモコン 高さ120mm×幅120mm×奥行20.5mm				
浴室リモコン	高さ90mm×幅198mm×奥行20.5mm				
質量	本体 39kg				
最高作動水圧	浴湯：追いだき 9.8kPa(0.1kgf/cm²)				
使用水圧	147kPa(1.5kgf/cm²)以上				
最高作動水量	浴湯 2.5L/min				
暖房ポンプ機外温度	49.1kPa(5ml/hO)(8.0L/minのとき)				
温度制御方式	浴湯：追いだき 電子式ガス比例制御および水量比例制御方式				
暖房	浴湯：追いだき 電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式				
温度調節	浴湯 約37℃から約60℃まで15段階				
追いだき	約37℃				
お湯はり	約37℃から約46℃まで12段階				
※暖房	高温：約80℃または約60℃、低温(温度のみ)：約60℃(約55-65-70℃に切替可)				
出湯量	浴湯 2.5~16.5L/min				
追いだき	(4~6.0L/min)				
お湯はり	2.5~16.5L/min				
排氣ファン制御方式	浴湯：追いだき 暖房：追いだき 負荷による比例制御				
暖房	負荷による比例制御				
同時使用	負荷による比例制御				
安全装置	立消え安全装置、過火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、電流ヒューズ、過圧防止安全装置(過圧遮し弁)、断電時安全装置、漏電安全装置(漏電しゃ断器)、燃焼ファン回転後始動装置、燃結予約装置、水量センサー				
使用電源	電圧 AC100V 周波数 50Hz				
消費電力	同時使用 1温度：180W 2温度：190W	1温度：210W、2温度：220W			
接続	床給予防護栓 ガス管 給水・給湯 ふろろ 暖房 オーバーフロー	1温度：240W、2温度：250W 15A(R1/2)オネジ 15A(R1/2)オネジ 15A(R1/2)オネジ 高溫：20A(G3/4)オネジ、低溫(2温度のみ)：樹脂管用差込ジョイント 15A(H1/2)オネジ			
電気	台所リモコン 浴室リモコン	本体電源 AC100V 60Hz 30W(うち1心アース用) 台所リモコン～本体 DC12V 2W			
付属品	取扱説明書、工事説明書、保証書、信頼接セット、ねじセット				

使 用 器 器 グ	用 ガ ス ス ブ	1時間当たりのガス消費量(kW)		標準出力(kW)
		全ガス消費量 最大	結湯ガス消費量 最大	
都市ガス	A 13	50.0 (43,000kcal/h)	36.0 (31,000kcal/h)	14.0 (12,000kcal/h)
				28.9 (24,000kcal/h)
				11.2 (9,600kcal/h)

備考
●水温+25℃上昇時の出湯能力：16.5L/min
※44-490～494型：1温度、44-495～499型：2温度
●水温+40℃上昇時の出湯能力：10.3L/min

器種名		ガス給湯機種			
型式名	YG-102R-YG49R	YG-102RT-YG49RT	YG-102W-YG49W	YG-102RM-YG49RM	YG-102FT-YG49FT
商品コード	44-990-995型	44-991-995型	44-992-997型	44-993-998型	44-994-999型
構造方式	送湯方式		先止め式		
暖房方式	温水循環方式		温水循環方式		
給排気方式	室外排気方式	室内式(各部扉開閉式)	室外排気方式	室内式(各部扉開閉式)	室内排気方式
設置方式	屋内設置方式		屋外設置方式		
点火方式	点火スイッチによる連続放電点火式		電子イグニタによる連続放電点火式		
本体			無さ750mm×幅450mm×奥行200mm		
台所リモコン	高さ120mm×幅120mm×奥行20.5mm		高さ120mm×幅120mm×奥行20.5mm		
浴室リモコン	高さ90mm×幅198mm×奥行20.5mm		高さ90mm×幅198mm×奥行20.5mm		
質量	39kg		39kg		
電源	9.8kPa(0.1kgf/cm²)		9.8kPa(0.1kgf/cm²)		
使用水圧	147kPa(1.5kgf/cm²)以上		147kPa(1.5kgf/cm²)以上		
最高作動水量	2.5L/min		2.5L/min		
暖房ポンプ機外温度	49.1kPa(5ml/hO)(8.0L/minのとき)		49.1kPa(5ml/hO)(8.0L/minのとき)		
温度制御方式	浴湯：追いだき 電子式ガス比例制御および水量比例制御方式		浴湯：追いだき 電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式		
暖房	電子式ガス比例制御および水量比例制御方式		電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式		
温度調節	約37℃から約60℃まで15段階		約37℃から約60℃まで15段階		
追いだき	約37℃		約37℃		
お湯はり	約37℃から約46℃まで12段階		約37℃から約46℃まで12段階		
※暖房	高温：約80℃または約60℃、低温(2度のみ)：約60℃(約55-65-70℃に切替可)		高温：約80℃または約60℃、低温(2度のみ)：約60℃(約55-65-70℃に切替可)		
出湯量	浴湯 2.5~16.5L/min		浴湯 2.5~16.5L/min		
追いだき	(4~6.0L/min)		(4~6.0L/min)		
お湯はり	2.5~16.5L/min		2.5~20.0L/min		
排気ファン制御方式	負荷による比例制御		負荷による比例制御		
暖房	負荷による比例制御		負荷による比例制御		
同時使用	負荷による比例制御		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、電流ヒューズ、過圧防止安全装置(過圧遮し弁)、断電時安全装置、漏電安全装置(漏電しゃ断器)、燃焼ファン回転後始動装置、燃結予約装置、水量センサー		
支全装				AC100V	
使用電源	電圧 60Hz			60Hz	
消費電力	同時使用 1温度：180W 2温度：190W	1温度：210W、2温度：220W		1温度：200W 2温度：210W	1温度：230W、2温度：240W
接続	床給予防護栓 ガス管 給水・給湯 ふろろ 暖房 オーバーフロー	1温度：240W、2温度：250W 20A(R3/4)オネジ 20A(R3/4)オネジ 15A(R1/2)オネジ 高溫：20A(G3/4)オネジ、低溫(2度のみ)：樹脂管用差込ジョイント 15A(H1/2)オネジ		1温度：240W、2温度：250W 20A(R3/4)オネジ 20A(R3/4)オネジ 15A(R1/2)オネジ 高溫：20A(G3/4)オネジ、低溫(2度のみ)：樹脂管用差込ジョイント 15A(H1/2)オネジ	1温度：240W、2温度：250W 20A(R3/4)オネジ 20A(R3/4)オネジ 15A(R1/2)オネジ 高溫：20A(G3/4)オネジ、低溫(2度のみ)：樹脂管用差込ジョイント 15A(H1/2)オネジ
電気	台所リモコン 浴室リモコン	本体電源 AC100V 60Hz 30W(うち1心アース用) 台所リモコン～本体 DC12V 2W		台所リモコン～本体 DC12V 2W 浴室リモコン～本体 DC12V 2W	台所リモコン～本体 DC12V 2W 浴室リモコン～本体 DC12V 2W
付属品	取扱説明書、工事説明書、保証書、信頼接セット、ねじセット				

使 用 器 器 グ	用 ガ ス ス ブ	1時間当たりのガス消費量(kW)		標準出力(kW)
		全ガス消費量 最大	結湯ガス消費量 最大	
都市ガス	A 13	66.3 (57,000kcal/h)	52.3 (45,000kcal/h)	14.0 (12,000kcal/h)
				41.9 (36,000kcal/h)
				11.2 (9,600kcal/h)

備考
●水温+25℃上昇時の出湯能力：24L/min
※44-990～994型：1温度、44-995～999型：2温度
●水温+40℃上昇時の出湯能力：15L/min

メモ